

2011年7月26日

関西電力株式会社

社長 八木 誠 様

京都支店支店長 安部川 信 様

アジェンダ・プロジェクト京都
京都市南区東九条北松ノ木町 37-7
TEL/FAX075-822-5035

要請書

3月11日の大地震により、「安全」とされていたはずの原発で重大事故が発生してしまいました。巨大地震や大津波は、若狭湾付近でもいつ起こるか分からず、活断層があるのに原発を運転し続けることは非常に危険です。若狭で原発事故が起これば、100km圏内にある京都府、京都市は放射能で汚染されます。そして、近畿の水瓶である琵琶湖が汚染されれば、1,500万人が飲料水を失う危険すらあります。また、たとえ原発事故が起こらなかったとしても、使用済核燃料等、危険な放射性廃棄物をこれ以上出し続けることは、将来世代へ危険と負担をさらに押し付けることにもなります。

よって、下記の事項について要請します。

記

1. 関西電力の全原発をただちに運転停止し、順次廃炉にすること。
2. 定期検査中で運転を停止している関電の原発の運転を再開しないこと。
3. 節電が必要となる根拠を明らかにすること。電力需給の全体像を明らかにすること。
4. 再生可能エネルギーへの転換を早急に進めること。また、その具体的な時期と内容を明らかにすること。
5. 巨大地震・大津波時の安全対策とその対策費用を明らかにすること。
6. 現在、関西電力の敷地内にある使用済核燃料等、放射性廃棄物の管理と処分の方法と処分費用を明らかにすること。

以上の事項についての返答を求めます。